

「今」すべき！ 抜き取り・予防防除

油断禁物
早急な対応を！

今年は気温が高く、降水量も多いため、昨年より基腐病の発生が早まっています。

また、今後、発生拡大を招く恐れがあります。

早急に対策を講じて、まん延防止に努めましょう！

重要！ 早急にほ場を見回り、異常株を抜き取りましょう！



【株全体の変色・萎れ】



【葉の黄変】



【葉が赤く変色】



【基部の黒変】

- ・ ほ場に発病株を放置しておくと、降雨等で大量の胞子が拡散し、感染が広がります。
- ・ 早急にほ場を見回り、変色や萎れが見られる異常株を早期に発見し、抜き取り、ほ場外へ持ち出しましょう。

重要！ 定期的な予防防除を実施しましょう！

- ・ 定期的なローテーション散布を実施し、予防防除に努めましょう。
- ・ 特に、植付3～4週目及び5～6週目に「フロンサイドSC」を散布して、土壌からの感染を予防しましょう。



つるが畝間に下りる前に、畝間にも散布！

● 農薬の散布例

植付前		植付後		
畝立て前	苗消毒	1回目	2回目	3回目
フリントフロアブル25 (全面散布土壌混和)	ベンレート水和剤 (苗全身浸漬)	植付から21日後 フロンサイドSC (300L/10a)	1回目から14日後 フロンサイドSC (300L/10a)	2回目から30日後 トリフミン水和剤 (300L/10a)